

市の動き

「大学をあるまち」を考えるフォーラムを開催

9月21日

「大学のあるまち」を考えるフォーラム～将来のまちの姿、目指すまちの姿～は、日本現代詩歌文学館で開催されました。

市が検討を進める市立大学設置に関して、今後の取り組み方針を示し、「大学のあるまち」に対する意見交換を通じて大学設置の意義を考える機会として催されました。意見交換セッションでは、出席者から市の財政への影響や教員確保など、さまざまな意見や質問が出され、会場全体で将来のまちの姿を共有しました。



社会実験「きたかみウォークアブルチャレンジ」を実施

9月22日～28日

市は、中心市街地の再整備の一環として、市道北上駅鍛冶町線のウォークアブル化（歩いてみたいと思う道路整備）に向けた社会実験の同チャレンジを実施しました。

社会実験は、官民のメンバーで構成する「北上市ストリートデザイン推進会議」で検討した同路線の将来構想の実効性や、ウォークアブル化による周辺道路に与える影響の検証を目的に実施。今後、社会実験の課題を整理し、将来構想を精査していきます。



**未回答の人はお急ぎください
令和7年度国勢調査**

10月1日を基準日として、全国一斉に国勢調査が行われています。調査の回答期限が過ぎていきますので、回答がお済みでない人は、10月27日(月)までに至急ご回答ください。パソコンやスマートフォンでのインターネット回答または、調査票に記入の上、郵送提出用封筒へ提出してください。

■問い合わせ：国勢調査北上市実施本部 ☎72-8484



**希望者は申請してください
県南広域競争入札
参加資格審査申請**

令和7年度入札参加資格者台帳登録の中間年の申請を受け付けます。

■受付期間：11月4日(火)～28日(金)

■参加団体：北上市、花菱市、遠野市、一関市、奥州市、西和賀町、金ケ崎町、平泉町、北上地区広域行政組合、岩手中部広域行政組合、北上地区消防組合、岩手中部水道企業団など

※申請の詳細は、市のホームページをご覧ください。

■問い合わせ：財政課 ☎72-8262



**ご協力をお願いします
介護予防・日常生活圏ニーズ調査**

令和9年度から3年間の介護保険事業計画を策定するため、「介護予防・日常生活圏ニーズ調査」を実施します。調査結果は、同計画での介護サービス量の見込み、介護施設の必要定員総数、介護保険料の設定などに活用されます。10月中旬から、無作為に抽出された人に調査票を送付しますので、郵送またはインターネットで回答をお願いします。

■回答期限：11月20日(木)

■問い合わせ：長寿介護課 ☎72-8221

**異物を流さないでください
下水道の適正利用**

下水道に布、水に溶けないウェットティッシュ、オムツ、生理用品、油、工具などの異物が流れ込んで、下水道が使用しなくなる事例が発生しています。下水道が使用できなくなると、周辺の住宅のトイレやキッチン、お風呂も使用しなくなる可能性があります。また、原因者に下水道の復旧に要した費用を請求する場合もあります。

多くの人が使用している下水道です。自分だけでなく大丈夫と思わず、一人一人がマナーを守りましょう。

■問い合わせ：下水道課 ☎72-8692

■説明会の開催日時など

説明会場・問い合わせ 下段カッコはクラブ外での説明会場	小学校区	と き
黒沢尻北児童保育所 ☎65-3460	黒沢尻北小	12月6日(土)15時～17時
黒沢尻東児童保育所 ☎63-3226	黒沢尻東小	11月29日(土)14時30分～16時30分
黒沢尻西児童保育所 ☎63-6453	黒沢尻西小	11月29日(土)10時～12時
東桜児童保育所 ☎65-1920	東桜小	11月21日(金)19時～
飯豊児童保育所 ☎68-3073	飯豊小	11月29日(土)9時～11時
成田児童保育所 ☎66-4110	飯豊小	令和8年2月7日(土)10時～
二子児童保育所 ☎66-5478	二子小	12月6日(土)10時～
更木児童保育所 ☎66-7133	更木小	随時
北上南児童保育所 すみれクラブ ☎67-2239	南小	10月28日(火)18時15分～
北上南児童保育所 たけのこクラブ ☎67-5349	鬼柳小	10月28日(火)18時15分～
江釣子児童保育所 ☎77-3606 (江釣子地区交流センター)	江釣子小	11月29日(土)13時30分～
COCO, R Kitakami ☎72-6099	江釣子小	募集の有無はホームページで11月中旬に周知
和賀西児童保育所 ☎72-7035 (和賀西小学校)	和賀西小	令和8年2月6日(金)14時30分～
笠松児童保育所 ☎72-3904	笠松小	令和8年1月10日(土)9時～
いわさき児童保育所 ☎73-8009 (岩崎地区交流センター)	いわさき小	令和8年2月6日(金)(小学校入学説明会後に実施)
和賀東児童保育所 ☎73-5995	和賀東小	11月9日(日)10時～

**利用希望者はご出席ください
令和8年度児童保育所利用説明会**

令和8年4月から新たに児童保育所（放課後児童クラブ）へ入所を希望する児童の保護者を対象に、説明会を行います。児童保育所は、保護者の仕事などで日中留守にする家庭の子どもが利用できる施設です。開所時間の目安は、授業日は12時～19時、休業日は8時～18時です（施設により異なる）。

※新規、継続に関わらず、説明会への出席が利用申し込みの条件となる場合があります。出席できない場合は、事前に各保育所へ連絡してください。

※各保育所の所在地一覧は、市のホームページをご覧ください。

■問い合わせ：子育て支援課 ☎72-8261



お元気ですか市長です。 ②

北上市長 八重樫浩文



「北上で働くことは楽しい！」の原体験が将来に繋がることも、小学4～6年生を対象とした、職業体験イベント「鬼っジョブ」北上おしごとパーク2025が、9月14日、さくらホール「eat」ツガワ全館で開催されました。実行委員会主催、北上青年会議所とタウンラボによる35の各職業ブースを開設しました。当日は約260人もの子どもたちがさまざまな職業を体験しましたし、また、運営側には地元高校生や専門学校生、大学生もボランティアで参加いただきました。銀行員、新聞記者、コンビニ店員、美容師、保育士、大工、自動車整備士などよく耳にする職種から、今若者に人気のパティシエ、ネイリスト、トリマー、ダンサー、IT・AIエンジニアなど、北上には幅広い職業が存在していることを私自身も改めて認識しました。

また、ものづくり企業・教育機関フェア「きたかみ・かねがさきテックノメッセ」(北上工業クラブ主催)

が2年に1回、大規模に開催され、多くの小中高生が参加しています。農業部門でも、小中学生の稲刈り・リンゴ収穫・小菊出荷業務体験など農業委員会主催で開催しています。このように、当市では子ども世代からの職場見学・職業体験などが積極的に行われています。

現在61歳の私の同級生や後輩にも、一旦、大学進学や就職などで北上を出て行ってから、数年あるいは数十年たつて北上に戻ってきて、別の職業に就いている人もいます。今の子どもたちも、地元でぜひ就職してほしいですが、将来、たとえ東京や仙台に出て行っても、子どもの時の原体験を思い出し、地元に戻り判断につながっていくと思います。

